

谷中湖周辺の紹介



体験活動センター「わたらせ」から、谷中湖周辺の情報をお知らせいたします。
初冬、渡良瀬遊水地の色彩が変わりつつ、冬がほほに感じられます。



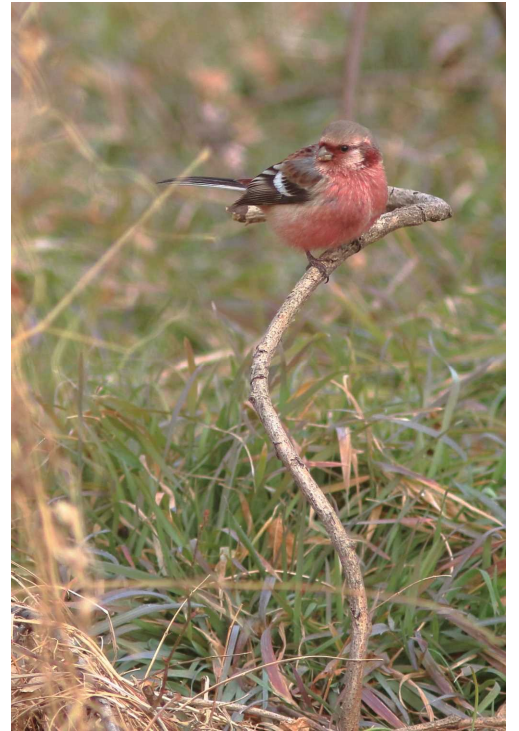
新赤麻橋から渡良瀬川の下流を望む

谷中村史跡保全ゾーンの紅葉



今の時季の野鳥

ハイイロチュウヒ



ベニマシコ



アトリ



カンムリカイツブリ



キンクロハジロイ



コミミズク

今の時季の野鳥(解説)



ハイイロチュウヒ

タカ科 全長 雄約45cm 雌約51cm 翼開長125cm
鳴き声 繁殖期以外はほとんど鳴かない
飛び方 ヨシ原などの上空を、チュウヒより低く飛び、スピード感がある。狩りには停空飛翔を使うなど、飛翔変化に富んでいる。帆翔時の両翼はV字。

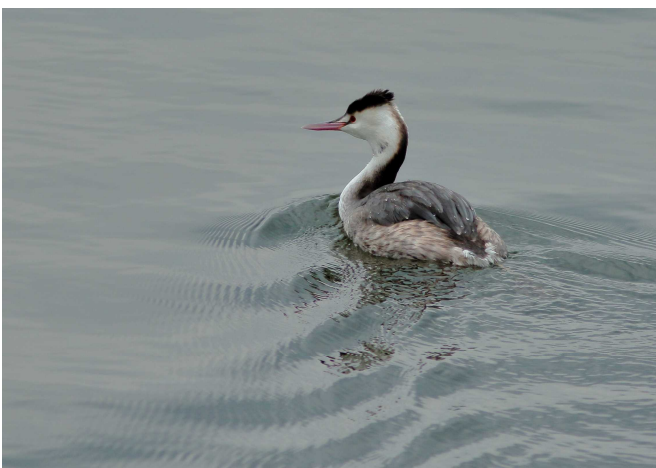
日本には冬鳥として渡来するが多くはない。ヨシ原、農耕地に生息し、ヨシ原や草地を囿にする。餌は、ネズミ類の外空中で小鳥を狩る。オスは翼の先端が黒いほかは明るい灰色。



ベニマシコ

アトリ科 全長15cm
鳴き声 地鳴きは「ピッポ」「フィット、フィット」「クワッ、クワッ」
飛び方 波状を描いて飛び、「プルル」と羽音を立てる。

北海道と青森県で繁殖。ハウジロに似た声で囀る。冬季は暖地へ移動し、低木林、林縁、低木が混じった草原に小群れで棲み、草の実などを採る。オスはバラ色で額と下面で特に濃く、背には褐色の縦斑がある。冬羽では全体に色が淡くなる。



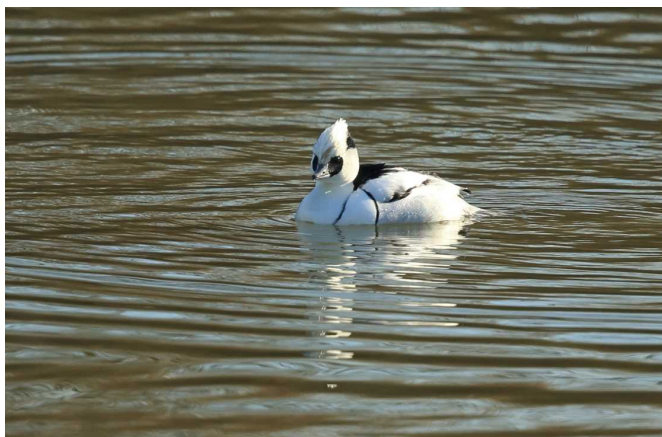
カンムリカイツブリ

カイツブリ科 全長55cm
鳴き声 繁殖期「グァー、グァー」非繁殖期「カッ、カッ、カッ」
飛び方 助走して直線的に飛ぶ。

水中生活に良く適応し、魚や貝、昆虫やエビなどを食べ天敵に襲われた時には、飛ばずに水中に潜って逃げるが多い。

足は木の葉のような形をした弁足で、それをスクルーのようにして前進する。

今の時季の野鳥

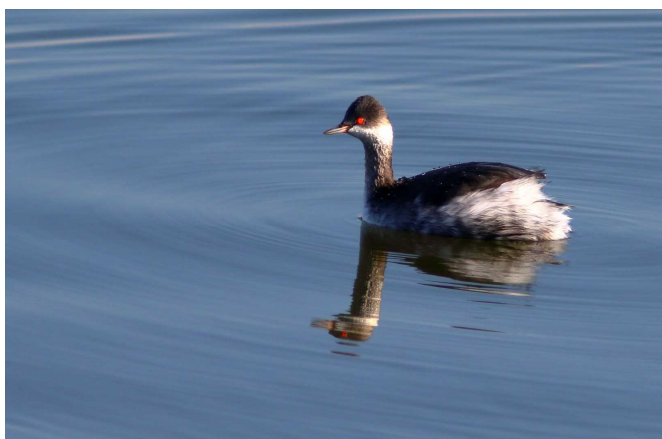


ミコアイサ

カモ科 全長40cm
鳴き声 小さな声で「クツ、クツ、クツ」
飛び方 助走して直線的に飛ぶ。

日本で見られるアイサの仲間は4種類、その中で一番小さい。

3, 4羽の群れはつくるが大群にはならない。よく水に潜り、主に魚を捕る。そのため嘴は細く先端は少しかぎ型になっている。オスは通称「パンダガモ」と呼ばれている。



ハジロカイツブリ

カイツブリ科 全長31cm

鳴き声 繁殖期「キキキー」「ウィーツ」
飛び方 助走をして直線的に飛ぶ。

冬鳥として渡来。海岸、河口などに生息、巧みに潜水し、魚、甲殻類、昆虫などを捕えて食する。

冬羽では顔から首が淡褐色で、背面青みを帯びる。目は赤い。嘴は、少し上部に反っている。



タゲリ

チドリ科 全長32cm
鳴き声 子猫の声のように「ミュー、ミュー」
飛び方 ゆっくりした羽ばたきで直線的に飛ぶ。

水田、池沼などで採餌中を見かけるが、特に開けた見通しのきく場所に多く警戒心が強い。群れていることが多い。

雄は、後頭部の長い冠羽が特徴、雌は雄より冠羽が短い。

ハジロカイツブリ

カイツブリ科 全長31cm

野鳥観察会

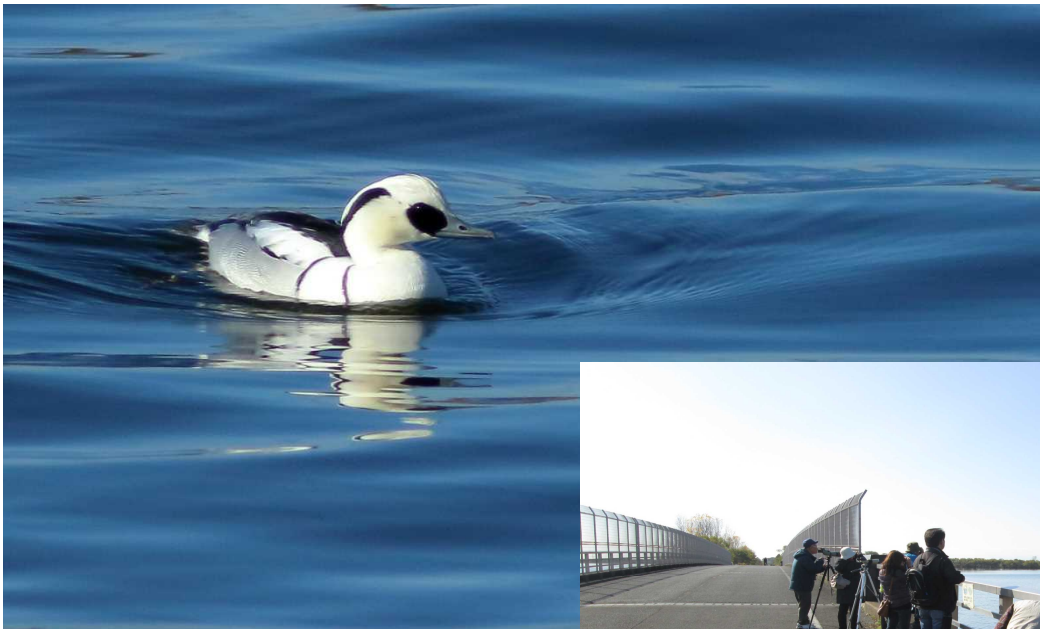
谷中湖を1周し、冬を代表する水鳥たちを谷中湖で観察後、史跡保全ゾーンの樹林でジョウビタキ、シメ、シジュウカラなど小鳥の観察をします。

ヨシ原を遠望できる場所ではチュウビ、ハヤブサやミサゴなどの猛禽類を見ることができのかもしれない。

日 時 平成31年1月24日(木)
9:00～受付
9:30～12:00 周辺観察

集合場所 子ども広場レンタサイクル前
参加費 無料
問合せ先 渡良瀬遊水地湿地資料館 TEL0282-62-5558

※ 天候が雨天の場合は、「体験活動センターわたらせ」にて講話



野鳥観察指導会

変わり行く季節の中、数多くの鳥が渡来します。

渡瀬遊水地の半分はヨシ原におおわれ、そこには広大な湿地が広がり、これまでに約266種の野鳥確認され、その内の60種類が国指定の絶滅危惧種になっております。一つの地域でこれほど多くの種類が確認されるのは非常に珍しく、貴重な自然をもつ渡良瀬遊水地です。

体験活動センター「わたらせ」では、次の日程で野鳥の観察会を行います。

日 時	平成31年1月26日(土)
	10:00~12:00 周辺観察
	13:00~15:00 観察相談
集合場所	体験活動センターわたらせ
参加費	無料
問合せ先	体験活動センターわたらせTEL080-8818-9381

※ 天候により中止になる場合もあります。





河川
基金

第9回

渡良瀬遊水地野鳥写真教室



コミミズク

初心者の参加募集

渡良瀬遊水地の約半分はヨシ原におおわれ、そこには広大な湿地が広がっており、約266種の野鳥が確認され、その内の60種が国指定の絶滅危惧種になります。

野鳥の名前がわからない！など、野鳥に詳しくない方、これからカメラを始めたい方など初心者の方のご参加お待ちしております♪

- ☆開催日時 平成31年1月12日(土)9:30~13:00
- ☆参加費 無料
- ☆講師 真瀬勝見氏(アマチュア野鳥カメラマン)
- ☆募集 20名 定員ない次第締め切ります
- ☆募集要件 野鳥の写真を撮るのが初めての方
- ☆会場 ☆渡良瀬遊水地内「体験活動センターわたらせ」及び谷中湖周辺

お申し込み・問い合わせ先
一般財団法人 渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団
体験活動センターわたらせ 担当 塚田・野澤
〒323-1104
栃木県栃木市藤岡町藤岡1778
電話 080-8818-9381
FAX 0282-62-5558

谷中湖利用状況

月日、曜日	活動名称	活動区域	区分
12月15日(土)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
	野鳥観察指導会	子ども広場ゾーン体験活動センター	陸上
12月16日(日)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
	北川辺ウォータースポツクラブ練習	谷中湖北ブロック	水面
12月18日(火)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
12月19日(水)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
	北川辺ウォータースポツクラブ練習	谷中湖北ブロック	水面
12月20日(木)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
12月21日(金)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
12月22日(土)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
12月23日(日)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
	北川辺ウォータースポツクラブ練習	谷中湖北ブロック	水面
12月24日(月)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
12月26日(水)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
	北川辺ウォータースポツクラブ練習	谷中湖北ブロック	水面
12月27日(木)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
12月28日(金)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
1月4日(金)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
1月5日(土)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
1月6日(日)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
	北川辺ウォータースポツクラブ練習	谷中湖北ブロック	水面
1月8日(火)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
1月9日(水)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面

1月10日(木)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
1月11日(金)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
1月12日(土)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
	野鳥写真教室	子ども広場ゾーン体験活動センター	陸上
1月13日(日)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
1月16日(水)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面
1月17日(木)	栃木県カヌー協会練習	谷中湖北ブロック	水面

※ 「体験活動センターわたらせ」は、年末年始(12月29日～1月3日)休館になります。